

四国ハンドセラピー研究会 主催

第3回研修会『骨折のハンドセラピー』

- 会 期：平成26年11月2日（日）9:40～17:00（受付開始9:00～）
□会 場：徳島健祥会福祉専門学校（〒779-3105 徳島県徳島市国府町東高輪字天満 369-1）
□受講費：7,000円
□定 員：100名（※先着順）
□申し込み方法：①氏名②所属施設③所属住所④連絡先アドレス⑤職種⑥懇親会の出欠を記載し、研修会開催の2週間前までに必ずメールにてお申し込み下さい。
(研修会 E-mail: 459handtherapy@gmail.com)

- お問い合わせ先：総合病院回生病院リハビリテーション部 四国ハンドセラピー研究会事務局 TEL: 0877-46-1011
□プログラム・講義内容

9:00～9:30	受付・開会式（四国ハンドセラピー研究会会長より挨拶）
9:40～10:20	基礎知識① ：手指・手関節の機能解剖 講師：藤原 亮（高知大学医学部附属病院） 手のリハビリテーションを行う上で必要な手指・手関節の機能解剖や運動学的要素について解説する。
10:30～11:10	基礎知識② ：前腕・肘関節の機能解剖 講師：里浦 雅也（徳島県鳴門病院） 手のリハビリテーションを行う上で必要な前腕・肘関節の機能解剖や運動学的要素について解説する。
11:20～12:00	基礎知識③ ：骨折の合併症管理 講師：喜田 啓介（松山市民病院） 複合性局所疼痛症候群（CRPS）を含めた疼痛管理の実際など治療に難渋する症例について解説する。
12:00～13:00	昼休憩
13:00～13:40	臨床実践① ：肘関節周辺骨折 講師：石井 誠二（総合病院回生病院） 肘頭骨折や橈骨頭骨折、上腕骨顆上骨折などの肘関節周辺骨折に対するハンドセラピーの実際について解説する。
13:40～14:00	実践演習① ：骨・関節疾患に対するスプリント療法 関節拘縮の持続伸張に用いる動的スプリント療法の作製実演を通して実際の作製のポイントについて解説する。
14:10～14:50	臨床実践② ：肩関節周辺骨折 講師：有光 幸生（だいちリハビリテーション病院） 上腕骨近位端骨折、鎖骨骨折などの肩関節周辺骨折のセラピーと腱板機能評価について解説する。
14:50～15:10	実践演習② ：肩関節周辺の触察法とアプローチ 拘縮肩や通過障害を呈する肩関節への徒手的な評価とアプローチの実際について実技を交えて学習する。
15:20～16:00	臨床実践③ ：手関節周辺骨折 講師：福田 靖（愛媛十全医療学院） 临床上よく遭遇する橈骨遠位端骨折を中心に、評価とアプローチの実際について解説する。
16:00～16:20	実践演習③ ：手根骨 mobilization について 手関節可動域の改善に必要な、手根骨の触診から運動学的な可動アプローチについて学習する。
16:30～16:50	研修報告 ：米国シカゴにおけるハンドセラピー研修報告
17:00～	閉会式（研修会開催権：徳島県支部長より挨拶）

※18:30～ 徳島市内で情報交換を含めた懇親会を開催しますので、是非ご出席ください。

主催：四国ハンドセラピー研究会